

スクールゾーン便り

札幌市立信濃小学校
スクールゾーン実行委員会
会長 毛塚 雅英
平成30年12月4日 NO.2

第2回スクールゾーン実行委員会

11月20日(火)に、厚別警察署交通第一課長 佐々木様、厚別区役所総務企画課地域安全担当係 柴田様、まちづくりセンター所長 菅田様はじめ、25名の各関係機関や各団体の皆様にお集まりいただき、今年度2回目のスクールゾーン実行委員会が開催されました。信濃小学校の子どもたちのために、それぞれのお立場の活動状況や情報について交流することができました。

スクールゾーン実行委員会 議題

- (1) 平成30年度活動の経過並びに
平成30年度収支決算中間報告
- (2) 信濃小学校の様子から
- (3) 信濃小学校PTA交通安全
および防犯活動について
- (4) 各町内会長や交通安全指導員の方から登下校
の児童の様子や校区内の危険箇所について
- (5) 関係諸機関からのご指導・ご助言
 - ・厚別警察署より
 - ・厚別区役所より
 - ・まちづくりセンターより



○学校長より

- ・9月より転送電話の設定を行い、緊急時の連絡体制の確立とメール配信のバックアップ化を図りました。
- ・3月より「ツイタもん」お試し期間となり、ICタグによる登校・下校時刻の確認が出来るようになります。
(4月より本運用開始となります)
- ・今後も今まで以上に「顔の見える関係性」を図っていきたいと思います。

○事業計画・活動報告・予算について(担当・吉田)

- ・9月8日(土)のPTAバザー時に、アートバルーンを利用した「交通安全クイズ」も昨年に引き続き行いました。
- ・運営に関わっての予算は、札幌市交通安全推進委員会からの助成金(27,000円)が出ております。これまで、お茶代や切手代、バルーン代として支出しました。今後は、安全標語ポスター作製や事務費(資料作成に係る費用・通信費・事務用品購入費など)に支出していきます。
- ・夏休みに募集した標語は、第2回スクールゾーン実行委員会でご学年の優秀標語と最優秀標語を選考しました。選考された標語はグラウンドに看板として設置いたします。また、標語入りのポケットティッシュを児童に配付したり、校内に掲示したりします。

○各町内会長さんや交通安全指導員の方から

- ・登校時は、安全に注意して歩いている子が多いし挨拶が大変立派である。しかし、下校時は、友達と遊んだり話したりしていて注意不十分の様子が見られる。
- ・3条と4条の通りは、交通量が多く大変に危険。

- ・高架下の道路は毎日300人～400人の人が通るが、特に**高校生の自転車スピードを出している**ので、周辺の高校に注意喚起を促していただきたい。
- ・「**基本的に自転車は歩道を走ってはいけない**」などの自転車の乗り方についての規則の理解・遵守が不十分で、いろいろな場面で啓発が必要である。
- ・見守りの回数を増やしたり、交通安全旗を立てるなどの活動を行った。見守りが多いと子どもたちは「気を付けなくてはいけない」という気持ちになる。
- ・今年は雨の日が多く、**傘を差したリフトをかぶったりする子の視野が狭くなり**、心配な場面があった。
- ・手押し信号の交差点で信号無視の車を見た。自分の目で安全を確認することの大切さを改めて感じた。また、子どもが、渡り始めた横断歩道を突然戻る場面を見かけた。「車が来ているかもしれない」など、**危険が予測できるように**なってもらいたい。
- ・町内会では子ども連れの活動、公園清掃、落ち葉拾い、ラジオ体操等いろいろな行事を行ってきた。特に、高学年の子に役割をもたせることが大切だと感じている。
- ・下校時刻が過ぎた**午後5時半や6時に児童会館から帰宅する児童がいる**ことを知っていただき、それぞれのお立場で見守っていただきたい。
- ・毎朝、交通指導に立つ中で、子ども達に顔を覚えられ、声をかけられて嬉しく、励みになっている。スクールガードの顔写真を掲示してより顔を覚えてもらうようにするなど、**顔の見える活動をしていきたい**ものである。
- ・自動車と自転車の接触事故でも自動車が100%過失があるとは限らない。**自転車であっても、歩行者であっても状況によっては過失を問われることがある**ことを知っていただきたい。

○警察の方より

- ・横断歩道を歩行者が歩いている時は、渡りきるまで自動車は横断歩道に進入できない。そのこと実行し皆さんにも広めていただきたい。
- ・車が事故を起こすのではなく事故を起こすのは人間。気がついた人、知った人が発信し、マンパワーで交通事故を減らしていきましょう。一人でも亡くなったら大変なのですから。



○区役所の方より

- ・薄暮時の交通事故の件数が一番多い。また、なれた道での事故が一番多い。なれた道でも油断は禁物。

○まちづくりセンターより

- ・地域の子どもの安全が最優先。
- ・小学校から不審者情報をいただき対応している。

スクールゾーン実行委員会で選考された各学年の優秀標語・最優秀標語

○優秀標語

- ・あぶないよ あおしんごうでも みぎひだり (1年3組 高村 想琉)
- ・とびださない 急ぐ心に みぎひだり (2年3組 小牧勇之心)
- ・ボール追い 車道にぜったい とび出すな (3年3組 清水 蓮仁)
- ・青信号 だからといって ゆだんしない (4年3組 穂積 笑子)
- ・「お先に」と 人と人の ゆずりあい (5年1組 清水 匠人)

○最優秀標語

- ・かけひきを 人と車の アイコンタクト (6年2組 八巻 翔太)

冬型の事故・けがに 気をつけましょう！

- ・横断歩道がある場所はその横断歩道によって道路を横断すること。
- ・登下校では、通学路を守るとともに、走行中の自動車等に十分に注意すること。
- ・夕暮れ時や夜間の歩行には、反射材や明るい目立つ色の服装を着用すると効果がある。
ご家庭でも声かけをよろしく願いいたします

